

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	1	基本事務事業名	狂犬病予防事業	事務事業名	狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸	シート作成者名	松村栄治				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	狂犬病予防法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	犬の飼い主										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 犬の新規登録												
	② 犬の死亡・移動												
	③ 犬の狂犬病予防注射実施												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
					接種率	注射実施頭数／登録頭数	%	目標	100	100	100		
	予防注射の広報啓発	接種率の向上		回		実績	70.9	66.6					
						目標							
						実績	2	2					
						目標							
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金	360 千円	106 千円	90 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	914 千円	1,065 千円	1,265 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	41 千円								
	計(A)	1,274 千円	1,171 千円	1,396 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,142 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		4,333 千円		4,230 千円		4,538 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	狂犬病予防法施行規則で定められているので必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	予防注射接種率については、前年度に比べ少しであるが減少しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので他の実施主体等の制度は活用できません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					飼い犬の完全登録と狂犬病予防接種率向上をはかるため広報等で啓発が必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	墓地管理事業		事務事業名	墓地管理事業		公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	住友勝次					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5) 市営墓地の適正管理				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市墓地設置及び管理条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市管理墓地													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市営墓地の適正管理を図ります。												
				今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 市営墓地の使用許可申請に基づき現地確認後許可証の交付																
	② 改葬許可申請に基づき許可証の交付																
	③ 市営墓地の維持管理																
	④ 墓地、納骨堂及び火葬場の経営等の許可																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
			管理のため指標設定はなじまない。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		50 千円	50 千円	137 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		2,487 千円	1,530 千円	893 千円											
		計(A)		2,537 千円	1,580 千円	1,030 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.560 人	3,426 千円	0.560 人	3,426 千円	0.560 人	3,519 千円								
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		5,963 千円		5,006 千円		4,549 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民の墓地へのニーズは増えているので市内墓地の有効な管理と運営が、求められています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	170ヶ所の墓地があるが、有効的に使うには、区画整理や管理道の整備を図り、有効的に既存墓地を使う必要があります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市民のニーズにあった墓地が少なくなっており、計画的に墓地の確保する必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	市内には、170ヶ所の墓地があるが、管理道等がない場所が多くある、また整地等が出来ていない場所もあり、効率性はよくありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	有料市営墓地の数も少なくなっており、無料市営墓地の有効的な管理運営が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	市営墓地の有効的な活用と新しく市民のニーズにあった墓地の開発が必要です。					市営墓地の余裕が少なくなっている現状で、有効活用する必要があります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	松村栄治			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 3. 美しい環境のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路等の動物の死体											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 動物の死体の収集運搬														
	② 動物の死体の処分														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	処理件数				件	目標									
						実績	420	398							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		県支出金	5,569 千円		5,285 千円		6,240 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	4,536 千円		4,536 千円		4,536 千円								
		計(A)	10,105 千円		9,821 千円		10,776 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円		0.100 人	612 千円		0.100 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		10,717 千円		10,433 千円		11,404 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	動物死体の処理は、保健衛生上からも早急に回収する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	動物死体は、不衛生で極めて見苦しいため、市民にとっては早急に除去を願うものであります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	動物を飼養する市民も増え、脱走等による事故死も増えている中、市民の通報に遅滞なく対応できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	業者委託により事業を実施し、迅速な対応をしています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市民からの通報等がない場合、迅速に対応ができません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					道路等の動物死体の処理は、迅速に回収する必要があります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(1) 環境の保全と創造			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策			(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地球温暖化対策の推進に関する法律		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		公共施設の温室効果ガス排出量の調査及び排出量削減の取組による地球温暖化対策の推進										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。										
			今年度	二酸化炭素ガスの排出量を調査、分析により排出量の削減に取り組みます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① ソフト的取り組み実施を必須項目として設定する。													
	② 今後の市の建設計画や設備更新計画には新エネ・省エネ機器の導入を検討する。													
	③ 間接的取り組みについても積極導入することで、職員を始め市民への意識啓発を図る。													
	④ 削減目標達成は必須とし、より以上の温室効果ガス削減を目指す。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	温室効果ガス削減目標		温室効果ガス排出量		トン	目標				4,090				
						実績	4,179							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	8	公害対策費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		0 千円	2,520 千円	1,100 千円								
	計(A)		0 千円	2,520 千円	1,100 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		3,132 千円		1,728 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地球温暖化防止の取組として温室効果ガス排出量の把握分析することにより職員の意識改革が図られ、行政の率先行動としての取組、経費削減も図れる等必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	行政の事業運営のなかで、コスト削減が図れ有効性は高い。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	5年間の取組の中で目標達成を図るため単年度では達成度は把握しづらいが、職員一人一人が自覚を持つことにより、意識の高揚が図れます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	行政施設だけの取組により成果が上がれば、市民に対してアピール等地球温暖化対策への取組を推進が図れます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	3	3	3	C	3	3	3	3	C		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	各担当が資料収集等による仕事量の増加等が考えられます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	職員を始め市民に対し実行計画を広く広報し、意識を高揚していきます。					温暖化対策は重要な課題であり、今できることからの取り組み、啓発がたいせつです。							
委員会指摘事項	省エネ法の改正によりエネルギー使用量の届出が必要になり職員の意識の高揚と市民へのアピールが必要です。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事務	事務事業名	飲料水供給施設事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	松村栄治					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(2)水道の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(3)水道事業の健全運営		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市飲料水供給施設の設置等に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		飲料水供給施設(5カ所)													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	飲料水であるから戸数が減少しても供給していかなければなりません。												
				今年度	市内戸5カ所ある飲料水供給施設の内4カ所については管理委託契約しているが残る1カ所についても管理委託契約を目指します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 施設の管理																
	② 水質検査																
	③ 水の供給																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	給水戸数		給水戸数を測るため		戸	目標											
						実績	131	131									
	水質検査		検査項目数		項目	目標											
						実績	12	12									
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	9 飲料水供給施設費			
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円										
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円										
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円										
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円										
		一般財源	309 千円		422 千円		859 千円										
		計(A)	309 千円		422 千円		859 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	979 千円	0.160 人	979 千円	0.160 人	1,005 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		1,288 千円		1,401 千円		1,864 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	飲料水であるから無くてはなりません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	過疎化により戸数が削減しているので使用料等が高額になるので今後の維持管理等が困難です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる		<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市として飲料水の供給はしなくてはなりません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	過疎化により戸数が減少しているので使用料等が高額になるので今後の維持管理等が困難です。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	過疎化により施設管理運営が難しくなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	残る1施設の管理委託を目指します。					他の飲料水供給施設のように、早期に残る1施設も管理委託の方向で進めてください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	ごみカレンダーの紛失ができるだけ少なくなるように呼びかけます。また、ごみの出し方(分類)が分かりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。												
				今年度	ごみカレンダーについては、例年に比べるとかなり余裕を持って作成していた部数なのに、配布してあるにも関わらず紛失したとのことで一人(もしくは一世帯)で2部、3部と求める市民が多くありました。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① ごみカレンダーの作成・配布																
	② ごみの出し方に関する広報活動																
	③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	ごみカレンダー作成枚数		必要数を把握するため		枚	目標											
						実績	15050	17000									
	ごみカレンダー印刷製本費		必要なコストを把握するため		円	目標											
						実績	218	236									
	ごみ出し方分別冊子印刷製本費		必要なコストを把握するため		円	目標											
					実績	0	0										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		218 千円	236 千円	442 千円											
	計(A)		218 千円	236 千円	442 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.210 人	1,285 千円	0.210 人	1,285 千円	0.350 人	2,199 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		1,503 千円		1,521 千円		2,641 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須なので今後も当然必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	カレンダーや広報誌によってごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年々試行錯誤を重ねて改良してきたことによって、現状における最適な状態である。ごみカレンダー不足については、追加発行するとなかなか高額になるため、コピーをして貼りあわせたものを配布することにより、できるだけコストがかからないように努力しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	印刷にかかるコスト削減は最大限まで図ってきているので、あとは住民が配布されたカレンダーをできるだけ紛失ないように広報し、発行部数を減らすことによってコストダウンを目指します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		2	3	3	3	C	4	4	3	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	上記のように、この事務においてコスト面で大部分を占めるごみカレンダー発行にかかる費用の削減が重要になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	原材料など印刷にかかる費用はかなり抑えてきているので、ある程度の品質を保ちながら、なおかつ見やすいものを作るためには、これ以上のコスト削減は非常に厳しい。今後は部数を減らすことによりコストダウンを図ります。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民のごみ環境・適正排出について貢献しているが今後も尚一層の啓発及び指導に努めて下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	岡田京子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2) 3R運動の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		電機式生ごみ処理機設置事業補助金交付要綱		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内に住所を有する者が居宅に設置する電気式生ごみ処理機										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図ります。									
				今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 交付申請に基づき審査し補助金の交付													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	生ごみ処理機設置数		予定設置機数		機	目標	50	40	30					
						実績	25	14						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	689 千円		367 千円		900 千円							
		計(A)	689 千円		367 千円		900 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,591 千円	0.260 人	1,591 千円	0.260 人	1,634 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		2,280 千円		1,958 千円		2,534 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには、有効です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	補助金の申請件数あまり増加していないので、広報活動により事業の周知をする必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため事業の効果は、高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請が減ってきているので、広報活動等が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみ減量化、資源化の推進については、あらゆる媒体を利用して啓発を行ってください。							
	委員会指摘事項	今後、広報誌・ケーブルテレビ等を通じて、市民に啓発を行いゴミの減量化を図っていくべきです。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	ごみ袋に関する事務	事務事業名	ごみ袋に関する事務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日				
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市指定ごみ袋											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	必要量のごみ袋確保は必須です。										
			今年度	必要量のごみ袋を需要に応じて供給しています。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市指定ごみ袋の発注と購入													
	② 販売店への販売													
	③ 販売店への手数料の支払い													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	ごみ袋発注枚数	ごみ袋の必要枚数を把握するため	枚	目標										
				実績		1260000	2,122,500							
	ごみ袋販売手数料	ごみ袋提供にかかわる必要経費を把握するため	円	目標										
実績					5848900	5,906,750								
ごみ袋等購入代金	ごみ袋等購入にかかる費用を把握するため	円	目標											
			実績		6020644	30,553,900								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費				
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	11,870 千円	11,950 千円	10,122 千円									
	計(A)	11,870 千円	11,950 千円	10,122 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	857 千円	0.140 人	857 千円	0.650 人	4,084 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		12,727 千円		12,807 千円		14,206 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	ごみ袋はなくてはならない必需品なので廃止することはできないし、それに代わるものもなく必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	生活における重要度は高く、非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	必要に応じて需要が発生するものであり、欠かさず供給しなければならぬので目標設定は困難です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	現時点ではいまの方法が最適と思われるが、今後におけるコスト削減の検討余地はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点												
	改革案と実行計画	ごみ袋の単価は、業者選定により最安値のところから購入することになっているが、原油高騰により業界全体の単価が上がってしまっているため、ごみ減量化で袋の購入枚数を減らすか、販売手数料の減額等でコストダウンを図るなどの改善策は考えられます。					現状ではごみ袋の価格は、今後においても上昇すると考えるが、その中で経費削減のためにもごみの排出量の縮減に取り組んでください。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	9	基本事業事業名	ごみステーションに関する事務	事業事業名	ごみステーションに関する事務	公的関与	2	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		ごみステーション													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみステーションの整備を行い、市民の利便性を図ります。													
			今年度	ごみステーションの新設及び修繕要望に対し、要綱に基づき助成金を拠出しました。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① ごみステーションの新設及び修繕に伴う助成申請書の受付																
	② 現場確認																
	③ 負担金の支払い																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	ごみステーション数		必要数を把握するため		箇所	目標											
						実績	736	736									
	ごみステーション修繕件数		必要数を把握するため		件	目標											
					実績	4	0										
ごみステーション新設件数		必要数を把握するため		件	目標												
					実績	2	1(場所の移転)										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費			
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			0 千円			0 千円			0 千円						
		県支出金			0 千円			0 千円			0 千円						
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円						
		その他特定財源			0 千円			0 千円			0 千円						
		一般財源			212 千円			150 千円			800 千円						
		計(A)			212 千円			150 千円			800 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円		0.100 人	612 千円		0.300 人	1,885 千円							
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)				824 千円			762 千円			2,685 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	有効性は充分あるが、要綱改正の検討などでさらに有効性が上がる可能性があります。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務なので、目標設定はできません。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	原材料費のみに限定している負担なので、これ以上コスト削減は困難です。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	この助成を知らない人もたくさんいるようなので、広報などで市民に周知するのがベストだと思うが、予算がかなり少ないために申請が多い場合に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	課題に書いたように、予算の関係で広く周知すべきかどうかという部分と、住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手数料などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ごみ収集運搬処理のなかでも、特にステーションはごみ環境そして市民生活の利便性を重視し、今後も継続的な取組を進めてください。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)			3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)			(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策			(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの軽量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。												
				今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行います。																
	② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック)は各4地区で月1回集団回収を行います。																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	資源ごみ収集量				t	目標											
	資源ごみ収集委託業者				社	実績	1505.72	986.23									
						目標											
						実績	3	4									
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		24,760 千円	5,120 千円	8,633 千円											
	計(A)		24,760 千円	5,120 千円	8,633 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.485 人	2,968 千円	0.485 人	2,968 千円	0.500 人	3,142 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		27,728 千円		8,088 千円		11,775 千円											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に当然必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民一人ひとりがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると考えます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみの分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き尚一層効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					循環型社会の実現に向け、3Rの考えに基づく方向性を確立していくことが重要です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	11	基本事業名	家庭ごみ収集事務	事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	一廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行う。														
	家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。														
	ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
	市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	家庭ごみ収集量				t	目標									
						実績	6351.02	6364.8							
	家庭ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	3	3							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費	
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金		0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金		0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源		65,243 千円		65,222 千円		66,088 千円							
		計(A)		65,243 千円		65,222 千円		66,088 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		3.650 人	22,333 千円	3.650 人	22,333 千円	3.650 人	22,935 千円						
		臨時・嘱託職種		塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員							
臨時・嘱託工数・経費		9.100 人	19,580 千円	9.100 人	19,580 千円	9.100 人	19,580 千円								
全体事業費(A+B)		107,155 千円		107,134 千円		108,602 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のごみ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識させることにより、ごみの減量化が促進をはかるうえで有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入および処理方法については一応成果が上がってきているが、今後尚一層の循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	収集運搬業務については、直営と収集委託業者の2方式で行っているが現状では地域の实情に即した最適な方法です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	ステーションに出すごみは地域住民の意識付けが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ごみの適切な出し方を説明し、住民の理解と協力を得るように自治会へ働きかけます。					家庭ごみの収集については、分別・減量化の啓発等に努め、2方式の検討も必要です。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	高橋昭博					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)					3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)					(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策					(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民												
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野については委託業者により行う。															
	② 粗大ごみは市場(第一日曜日)土成(第二日曜日)吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施															
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施															
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。															
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	粗大ごみ収集量				t	目標				↓						
	粗大ごみ収集委託業者				社	実績	405.97	229.76								
						目標										
						実績	1	1								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費					
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円										
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円										
		一般財源		7,663 千円	930 千円	1,456 千円										
	計(A)		7,663 千円	930 千円	1,456 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.650 人	10,096 千円	1.650 人	10,096 千円	1.700 人	10,682 千円							
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		3.900 人	0 千円	3.900 人	0 千円	3.900 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		17,759 千円		11,026 千円		12,138 千円										

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進に向け積極的に関与すべきものであります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な住環境づくりを促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	広報啓発活動により排出量の抑制がはかられており、又、適正な収集運搬処理に取り組むことにより生活環境の保全と意識高揚がはかられて徐々に向上しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制をはかり循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われず。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化をすすめる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					粗大ごみの減量化、資源化の推進については、多角的に啓発を行い資源循環型社会の推進が必要です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日						
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)			3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)			(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策			(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		家電リサイクル法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については、従来どおり広報誌やCATVなどで周知したり、多発している場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていきます。												
				今年度	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については広報誌やCATVなどで周知したり、多発している場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていけるよう実施しています。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 処理方法に対する問い合わせへの対応																
	② 住民から持ち込まれる分に対する受取																
	③ 不法投棄分のリサイクル券の購入																
	④ 搬入前に各家電にシールを貼って分類する。																
	⑤ 各処理施設への搬入																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数		不法投棄件数を図るため		枚	目標											
						実績	94	0									
	施設への搬入数		リサイクル数を図るため		個	目標											
						実績	217	9									
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円	前年度と比較して不法投棄が大幅に減少している。										
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		275 千円	0 千円	367 千円											
	計(A)		275 千円	0 千円	367 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	979 千円	0.160 人	979 千円	0.160 人	1,005 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		1,254 千円		979 千円		1,372 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	廃棄物処理として、絶対に必要です。今後市民に処理に対しての意識向上のため、広報が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民生活での重要度が高いので、非常に有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	事業費としての部分だけではなく、家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより、人員・労力はかなり負担になります。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	不法投棄分の廃家電をできるだけ少なくすること、及び処理方法の広報が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	不法投棄分がかなりの割合を占めているので、少しでも減らすことができるように不法投棄防止の啓発をしていきます。					廃家電4品目の処理についての広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われるが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸	シート作成者名	松浦勝美					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 3. 美しい環境のまちづくり					実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (3) 下水道の整備					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (2) 下水道事業の計画的推進					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		吉野町農業集落排水事業及び市場町公共下水道事業許可区域を除いた市内全域										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	公共下水道及び農業集落排水道未整備地域において、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保するため、浄化槽の設置に対し、設置者の負担を軽減します。										
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知の交付													
	② 決定通知交付後に工事着工中に単独槽撤去、汲み取り槽撤去、浄化槽本体及び埋設の現地確認													
	③ 実績報告受理後に工事完了確認													
	④ 補助金交付額確定通知に基づき、交付請求により補助金の交付													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	200	194	194					
						実績	159	96						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	浄化槽整備事業費
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	21,349 千円		10,916 千円		25,646 千円							
		県支出金	20,608 千円		8,674 千円		25,646 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	22,090 千円		12,326 千円		29,786 千円							
		計(A)	64,047 千円		31,916 千円		81,078 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.500 人	9,178 千円	1.500 人	9,178 千円	1.500 人	9,425 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		73,225 千円		41,094 千円		90,503 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	家庭からの排水改善するには新築は別にして、水質汚濁の改善には既存の単独浄化槽と汲み取り槽を合併浄化槽に転換することができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	合併浄化槽の設置は、30%強しかできていないので転換の推進に努力します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	公共下水等にくらべてコストのわりには、効率性が高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	当面は、国費・県費からの財源確保も必要ではあるが、転換工事の必要性の啓発と経費が新設よりも高額になることの対策と工事が困難な地域の問題解消も検討する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識の向揚とあらゆる汚水処理の方法を検討し、計画的に改善する必要があります。					地域の環境整備は市の重要課題と位置づけ、改善案に沿って推進してください。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	15	基本事務事業名	市場町特別環境保全公共下水道事業	事務事業名	市場町特別環境保全公共下水道事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	松村栄治					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成	25	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(2) 下水道事業の計画的推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		下水道法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市(市場処理区)特定環境保全公共下水道認可区域内の市民													
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	公共下水道整備をすることで、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保します。												
				今年度	変更認可申請では、官渠施工工事の予定であったが、現在は検討中です。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 変更認可申請に基づき計画を尊重しながらも抜本的な見直しをする																
	② 汚水処理検討委員会で総合的に検討し汚水事業を具体的に見直す																
	③ 処理場候補地選定と取得に向けての方策をたてる																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
			計画段階であり設定が困難 です			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計		特定環境保全公共下水道事業特別会計			款	2 公債費		項	1 公債費		目	1 元金			
				平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考				
	直接事業費	国庫支出金		0 千円		0 千円		0 千円									
		県支出金		0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源		1,149 千円		1,149 千円		1,150 千円									
		計(A)		1,149 千円		1,149 千円		1,150 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		7,268 千円		7,268 千円		7,433 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭排水の安定した水処理は、公共下水道による処理方法が有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	許可を受けた後に処理場反対の請願により白紙撤回となり、その後は全く進んでいないのが実情です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	家庭排水の環境悪化は重要な問題ではあるが、財政負担も大きいため対応策の見直す余地があります。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 1	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 1	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	汚水処理構想策定に伴い、構想をより具体化する検討と財源の確保及び処理場予定地の検討が課題となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識の啓発しながら汚水処理の方法をより具体的に検討し改善計画を実施していく必要があります。					環境問題については避けては通れないところではありますが、課題について余りにも問題が大きいため、検討委員会で一つ一つの課題を精査して答えを出していく。							
	委員会指摘事項	今後、充分検討を行い事業の方向づけを行います。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	16	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日						
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫							
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策) 3. 美しい環境のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当				平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)公害等環境問題への適切な対応				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		大気・水質・騒音・振動・悪臭・雑草等の苦情及びごみの不法投棄													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	企業及び市民に広報等による啓発活動を行い苦情がでないように環境保全に努めます。												
				今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 市民からの通報により現場確認																
	② 各関係機関等に連絡																
	③ 雑草については所有者個人に通知																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標								
	苦情及び相談件数		申立件数		件	目標											
						実績	106	94									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款		項		目						
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,770 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		3,671 千円		3,671 千円		3,770 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自然環境を守るのに必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後がたたない状況です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	2	2	B	4	3	2	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。尚、休日等の対応が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解深めてもらう広報の充実に努めます。					不法投棄情報の通報もあるが、最近空き地等の雑草放置苦情が多い状況で、今後は専門の監視員を配置しパトロールを実施することが必要です。							
委員会指摘事項	限られた職員数で対応が不可能であり、囑託等も含め人員配置を検討したいです。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	17	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭)一般事務	事務事業名	特定建設作業・特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		騒音規制法・大気汚染防止法	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届けの受理および連絡調整									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	環境基本条例・環境基本条例規則により阿波市の環境保全に努めます。								
				今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 事業所からの各種届けの受付												
	② 関係機関への連絡調整												
	③ 事業所への連絡・指導												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標			
	届出件数				件	目標							
						実績	2	5					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款		項		目		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考						
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円							
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		612 千円		612 千円		628 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境を守るために必要です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	施設の把握上有効です。				<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	届出により現場確認するため効率性は悪いです。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	届出書の内容について法律の順守の確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					環境保全について、関係機関との調整が必要です。							
委員会指摘事項	環境保全・公害防止の上からも届出書による把握は必要です。													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	18	基本事務事業名	公害(水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設設置届出に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造			<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水質汚濁防止法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出の受理及び連絡調整												
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	環境基本条例・環境基本条例規則により阿波市の環境保全に努めます。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 事業所からの届出の受付															
	② 関係機関との連絡調整															
	③ 届出事業所への連絡調整															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	届出件数				件	目標										
						実績	0	0								
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款		項		目		備考				
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算											
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円								
		臨時・嘱託職種														
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		0 千円		612 千円		628 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自然環境を守るために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設の設置状況の確認のため有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業所、関係機関からの届出によるため目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	届出により現場で確認の必要があり効率性は低いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	届出書の内容について法律に遵守できているか確認に手間が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					環境保全のため関係機関との連絡、調整が必要です。							
委員会指摘事項	環境保全・公害防止の上からも届出書により事業所の把握は必要です。													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	19	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造			<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 自然環境・景観の保全			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		環境基本条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為を行う事業者が開発計画書により届出を行い環境保全に努める。												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	住みよいまちづくりを推進するため緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来にわたり自然と調和した健康で夢と希望と活力のあるまちづくりを推進します。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 開発計画の協議															
	② 計画書の受付															
	③ 環境審議会の開催															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
			届出に対する事務事業のため目標設定はなじまない。			目標										
						実績										
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款		項		目		備考				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円										
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円										
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円										
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円							
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		612 千円		612 千円		628 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の環境保全のため必要性は高い	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	無秩序な開発の規制に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	総合計画の策定により達成度を高めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	総合計画の策定等効率性は低い が、自然環境及び生活環境の 保全に努め、市民の意識向上、 自主活動の助長に努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	環境基本計画の策定					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	開発計画の中身について関係機関と調整					自然環境、生活環境の保全に努める環境基本計画は必要です。							
委員会指摘事項	開発審議会との関係もあり、一本化をするために今後、検討が必要です。													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	20	基本事務事業名	阿波市汚水処理構想業務	事務事業名	阿波市汚水処理検討委員会事務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	松村栄治		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				(3) 下水道の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策				(1) 汚水処理に関する全市的な計画の策定			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市汚水処理に伴う検討委員会会則	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市全域										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市全域の汚水処理計画の検討									
				今年度	阿波市全域の汚水処理計画の検討及び市場特別環境保全公共下水道認可区域内の浄化槽補助金交付の検討									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討する。													
	② 阿波市汚水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討し処理場予定地の検討をする。													
	③ 認可計画の7年をすでに超過しているため、区域内の浄化槽単補助交付の検討をする。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	会議の開催		開催回数		回		目標	4	2	2				
							実績	4	2					
							目標							
							実績							
							目標							
実績														
DO	予算費目	会 計			款			項			目			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		千円	0 千円	0 千円								
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		6,119 千円		6,119 千円		6,283 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波(市場)特別環境保全公共下水道事業は認可を受けて計画をしていたが処理場予定地が白紙撤回となり計画実施も認可の撤回も出来ない現状の中で採択された事業ゆえ変更しても実施すべき事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	<input type="radio"/>	いる
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	汚水処理は自然環境保護の観点からは行政の重要施策の一つと思われる。事業実施には多額の費用と労力を要するが可能な限り良好な環境を保持するためには労力を費やすべき施策です。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	阿波市汚水適正処理構想策定を終え具体的な事業の検討までは実施していないが、ある程度の方向性を示すに至っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている										
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない										
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している										
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している										
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	多額の予算と人員が必要となり多面的な検討及び変更を要するは確実だが、綿密な計画を立てて可能な範囲で実施すべきことです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当						
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない						
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない						
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない						
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価					
		3	3	3	3	C	3	3	3	3	C					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	予算及び人員の確保を図り、マニュアルに沿った手順を実施していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
改革案と実行計画	方向性を示すことが必要です。					改革案に沿って、検討委員会の中で十分協議して進めてください。										
委員会指摘事項	今後、充分阿波市の汚水処理について検討を行い事業の方向づけを行ってください。															

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	21	基本事務事業名	地域環境総合計画策定事業	事務事業名	地域環境総合計画策定事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大川広幸		シート作成者名	近藤春夫		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり				実施計画				
		基本計画(施策)				(1) 環境の保全と創造				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				
		主要施策				(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定				<input type="radio"/> 2 非該当				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市の環境保全に努めるとともに、施設及び設備の整備を図り、市民に対し知識の普及高揚を図り、自主活動の助長を図る。										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市の環境保全について基本的な事項を定め、自然豊かな住み良いまちづくりを図ります。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 環境審議会の開催													
	② 基本計画策定にむけて資料収集													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
			計画策定のため指標設定はなじまない。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款		項		目		備考	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		612 千円		612 千円		628 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市の環境保全のために必要性は高い	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	無秩序な開発に対する規制に有効です。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	抽象的な目標であるため成果が分かりにくい。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	総合計画の策定により効率は高まります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	環境基本計画の制定					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	開発計画の中身について関係機関と連絡調整					環境基本計画の策定が必要です。							
委員会指摘事項	市の総合計画に基づき阿波市として効果的な環境基本計画の策定が必要です。													